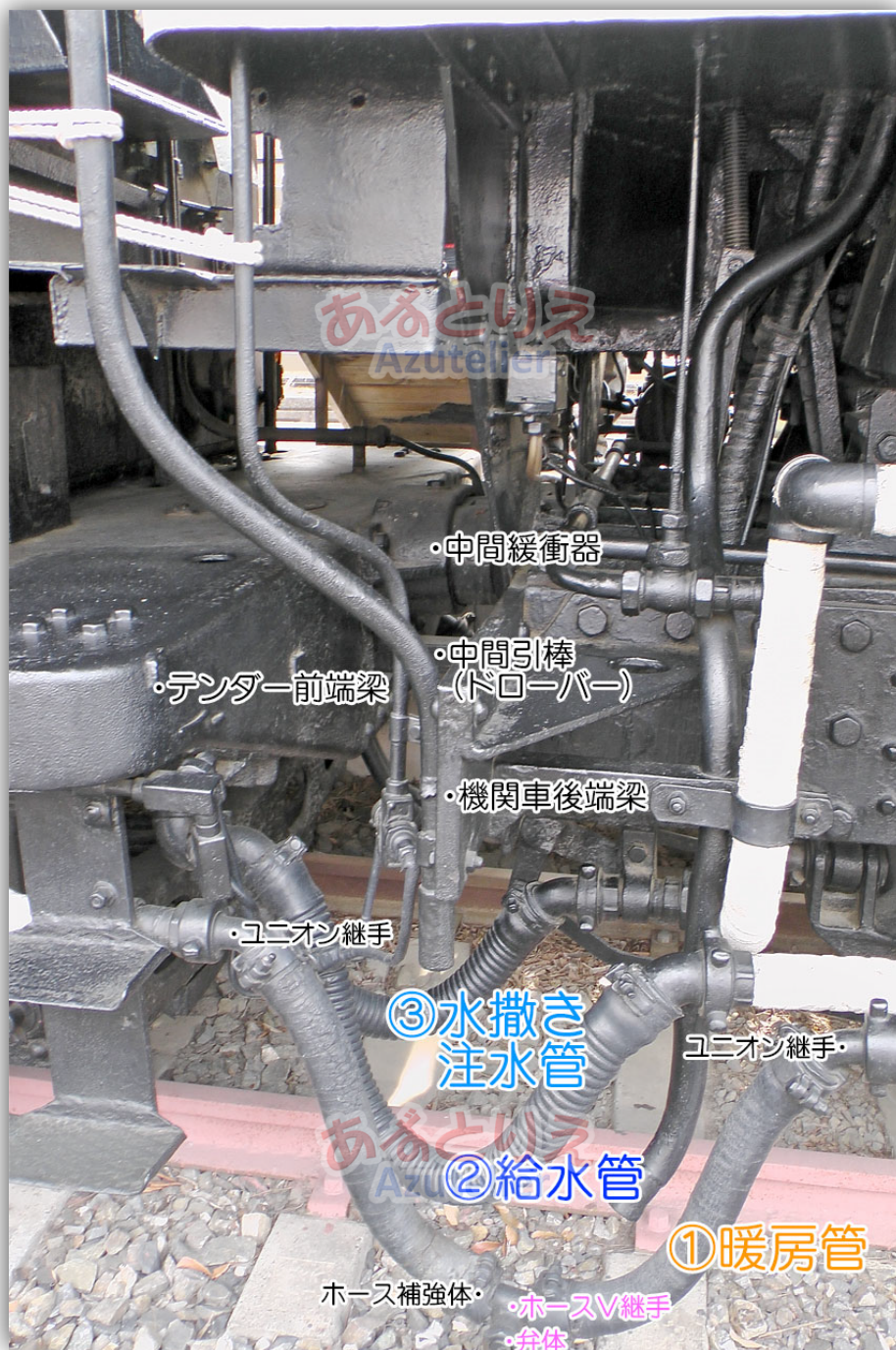


## 機関車と炭水車の連結部分

機関車と炭水車(テンダー)は、中間引棒(ドローパー)で連結されています。また、中間緩衝器は、ブレーキや下り坂などでの、炭水車が機関車を押しつける力を弱める働きをします。機関車と炭水車の連結部分の右側(機関助手側)には、給水・暖房管がつながっています。(機関士側には、ブレーキホースがつながっています。)



①暖房管...客車の暖房装置へ蒸気を送ります。

・ホースV継手...ホース2本とV継手で繋がれているので、V型ホースと言います。V継手の位置に弁体があるのですが、暖房が止まると自動的に弁が開いて、暖房蒸気が冷えた復水を排出できるようになっています。

②給水管...給水ポンプ・給水温め器を通してボイラーへ水を送ります。(⇒p18「給水ポンプ」)

③水撒き注水管...レール・車輪・灰箱への水まき用の水を送ります。(⇒p36「水まき装置」)

もし、この PDF の内容が良かった、と思われた方は、  
ぜひ、『D51688 号パーフェクトブック』をお買い上げください。  
1 冊 2000 円(フルカラー54 ページ)です。

ちょっとお高いですが、全てフルカラーの写真を入れたら、こうなってしまう  
した。

なお、パーフェクトブックの売上金は、D51688 号保存協力会の、研修費用等に  
充てられます。

パーフェクトブックが現在販売されている場所は、  
岡崎市南公園 交通広場、管理棟の 1 階窓口(木曜日は休園日)です。  
または、月 1 回の管理清掃が行われているときに、清掃を行っている、保存協力  
会員にお問い合わせをしていただいても結構です。

D51688 号機は、現在、愛知県岡崎市にある、岡崎市南公園 交通広場で、  
静態展示が行われています。

もちろん、(休園日でも)柵の外からは、いつでも見ることは出来ますが、  
月 1 度、第 2 日曜日の 9:00~11:00 の間に、管理清掃のために、柵が開けられま  
すので、より近くで見ることが出来ますし、運転席内に入ることも出来ます。

南公園に来られた際のお土産としても「D51688 号パーフェクトブック」を、  
ぜひ、どうぞ♪

※ぜひ、D51688 号に会いに来ていただきたいのですが、どうしても無理で、  
パーフェクトブックを買っても良いよ、という方は、以下のメールでも受け付  
けています(別途、送料・手数料がかかる場合があります)。

販売代行窓口：[d51688-pb@azutelier.jp](mailto:d51688-pb@azutelier.jp)

このファイルを改変すること(特にこのページを切り離すこと)を禁じます。

©加藤あずき / D51688 号蒸気機関車保存協力会